

別記第2号様式（第4条関係）

その1 係留施設使用許可申請書

年 月 日

熊本県知事 様

住 所
氏 名 印

港の岸壁・棧橋・物揚場・浮棧橋を使用したいので許可されるよう熊本県港湾管理条例第5条の規定により申請します。

船 名				船 種	貸客 油槽 漁 その他
					汽機 機帆 その他
国 籍				船 籍 港	港
総トン数	トン	全 長	メートル	入港時喫水	メートル
船主又は用船者					
係留場所					
係留時間	年 月 日 時 分から		年 月 日 時 分まで		
仕出港				仕向港	
主な取扱貨物	(積み)品名			数量	
	(卸し)品名			数量	
※摘要				※使用料(係船料)	

(注)

- 1 氏名を自署する場合は、押印は不要です。
- 2 この様式は、係留施設を係船又は荷役のため使用する場合に用いてください。
- 3 不要の文字は、抹消してください。
- 4 ※印欄には、記入しないでください。

その2 係留施設使用許可申請書（定期船用）

年 月 日

熊本県知事 様

住 所

氏 名

印

港の岸壁・栈橋・物揚場・浮栈橋を使用したいので許可されるよう熊本県港湾管理条例第5条の規定により申請します。

船 名		船 種	客 船 自 動 車 航 送 船 渡 船	係 留 施 設	
総 ト ン 数	トン	全 長	メートル	船 籍 港	港
航 路	(起点)	(終点)		便 数	便/日
使 用 期 間					
発 着 時 刻					
可 動 橋 使 用 の 有 無	有		無		
備 考					
※ 摘 要					※ 使 用 料

(注)

- 1 氏名を自署する場合は、押印は不要です。
- 2 この様式は、係留施設を定期客船、自動車航送船又は渡船が使用する場合に用いてください。
- 3 次の書類を添付してください。
 - (1) 使用する施設の位置及び着船の際の位置を表示した実測平面図
 - (2) 事業の免許申請書及び事業の免許書の写し
- 4 不要の文字は抹消してください。
- 5 ※印欄には、記入しないで下さい。

その3

係留施設使用許可申請書

年 月 日

熊本県知事 様

住 所
氏 名 印

港の浮棧橋に入場したいので許可されるよう熊本県港湾監理条例第5条の規定により申請します。

浮棧橋の名称		車種、車両 番号及び重量	
入場の期間	年 月 日から 年 月 日まで		
入場の目的			

(注)

- 1 氏名を自署する場合は、押印は不要です。
- 2 この様式は、浮棧橋に常時入場する者又は物品販売のため入場する者が使用する場
合に用いてください。
全部改正〔昭和57年規則11号〕、一部改正〔平成2年規則2号・6年9号・11年16号〕

港湾施設（荷さばき地・野積場）使用許可申請書

年 月 日

熊本県知事 様

住 所
申請者 氏 名
電 話

（法人にあっては事務所の所在地、名称・代表者氏名）

申 請 者 コ ー ド			
施 設 コ ー ド		施 設 名 称	
使 用 面 積	m ²	使 用 区 画 (区 画 名)	
使 用 予 定 期 間	年 月 日 時 分 から		
	年 月 日 時 分 まで		
貨 物	品名コード	品 名	個数・トン数
備 考			

荷役機械使用許可申請書

年 月 日

熊本県知事 様

住 所
申請者 氏 名
電 話

（法人にあっては事務所の所在地、名称・代表者氏名）

申 請 者 コ ー ド			
施 設 コ ー ド		荷 役 機 械 名 称	
信 号 符 号 (コールサイン)等		船 名	
使 用 予 定 期 間	年 月 日 時 分 から		
	年 月 日 時 分 まで		
備 考			

別記第5号様式（第4条関係）

荷役機械附帯施設使用許可申請書

年 月 日

熊本県知事 様

住 所
氏 名 印

港の荷役機械附帯施設を使用したいので許可されるよう熊本県港湾管理条例第5条の規定により申請します。

施 設 名		
使 用 期 間	年 月 日 から 年 月 日まで	
設 置 機 械	荷 役 機 械 名	
	構 造 ・ 規 格	
	重 量	
	能 力	
	取 扱 品 目	
	運 転 責 任 者	
※ 摘 要		
	※ 使 用 料	

- (注) 1 氏名を自署する場合は、押印は不要です。
2 平面図及び構造図を添付してください。
3 ※印欄には、記入しないでください。

追加 [平成7年規則6号]、一部改正 [平成11年規則16号・34号]

港湾施設（上屋）使用許可申請書

年 月 日

熊本県知事 様

住 所
申請者 氏 名
電 話

（法人にあつては事務所の所在地、名称・代表者氏名）

申 請 者 コ ー ド			
施 設 コ ー ド		施 設 名 称	
使 用 面 積	m ²	使 用 区 画 (区 画 名)	
使 用 予 定 期 間	年 月 日 時 分 から		
	年 月 日 時 分 まで		
貨 物	品名コード	品 名	個数・トン数
備 考			

別記第7号様式（第4条関係）

その1

旅客乗降用施設（渡船橋）使用許可申請書

年 月

日

住所又は所在地
申請者 氏名・名称
連絡先
(法人にあっては事務所の所在地、名称・代表者

氏名)

申請者コード						
港湾名						
船名						
信号符字（コールサイン）等						
係留施設名						
施設コード						
利用希望施設	旅客乗降用渡橋（固定）					台
	旅客乗降用渡橋（移動）					台
	その他（ ）					台
利用予定日時	着岸から離岸まで	(開始)	月	日	時	分
		(終了)	月	日	時	分
	着岸時	(開始)	月	日	時	分
		(終了)	月	日	時	分
	離岸時	(開始)	月	日	時	分
		(終了)	月	日	時	分
	その他	(開始)	月	日	時	分
		(終了)	月	日	時	分
備考						

その2

旅客乗降用施設(渡船橋)使用許可申請書(定期船用)

年 月 日

熊本県知事 様

住 所

氏 名 印

〔法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

港の旅客乗降用施設を使用したいので許可されるよう熊本県港湾管理条例第5条の規

定により申請します。

船 名		船 種	客 船 其他
総 ト ン 数	トン	全 長	メートル
航 路	(起点) (終点)	便 数	便/日
使 用 期 間	年 月 日から 年 月 日まで		
発 着 時 刻			
※ 摘 要		※ 使 用 料	

(注)

- 1 氏名(法人にあつては代表者の氏名)を自署する場合は、押印は不要です。
- 2 ※印欄には、記入しないでください。

別記第 8 号様式（第 4 条関係）

待 合 所 使 用 許 可 申 請 書

年 月 日

熊本県知事 様

住 所
氏 名 印

港の待合所()を使用したいので許可されるよう熊本県港湾管理条例第 5 条の規定により申請します。

区 分	使 用 面 積	使 用 期 間	※ 摘 要
旅客の切符及び荷物の取扱い	平方メートル	年 月 日から 年 月 日から	
広告物の掲示	(縦) × (横) 平方メートル	年 月 日から 年 月 日から	
その他の使用 (使用目的)	平方メートル ()	年 月 日から 年 月 日から	

(注)

- 1 氏名を自署する場合は、押印は不要です。
- 2 旅客の切符及び荷物の取扱い並びに物品販売の場合は、平面図・求積図・工作物構造図を添付してください。
- 3 広告物は、見本を添付してください。
- 4 その他の使用の欄には、具体的な使用目的を記入してください。
- 5 ※印欄には、記入しないでください。

全部改正 [昭和 57 年規則 11 号]、一部改正 [平成 2 年規則 2 号・11 年 16 号・34 号]

別記第9号様式（第4条関係）

船舶給水施設使用許可申請書

年 月

日

住所又は所在地
申請者 氏名・名称
連絡先
(法人にあっては事務所の所在地、名称・代表者
氏名)

【 外 航 ・ 内 航 】

港 湾 名	
申請者コード	
船 名	
信号符字（コールサイン）等	
総 ト ン 数	
給 水 種 別	【運搬給水・岸壁給水・自動販売機・缶・その他】
給 水 希 望 日 時	月 日 時 分
給 水 申 込 数 量	(飲料水) m ³ (その他) m ³
希 望 給 水 場 所	
希望給水場所コード	
備 考	

別記第 10 号様式（第 4 条関係）

広 場 使 用 許 可 申 請

年 月 日

熊本県知事 様

住 所
氏 名 印

港の広場（運動場）を使用したいので許可されるよう熊本県港湾管理条例第 5 条の規定により申請します。

使用時間	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで 時間 分
※ 摘 要	
※ 使用料	

(注)

- 1 氏名を自署する場合は、押印は不要です。
- 2 ※印欄には、記入しないでください。

全部改正〔昭和 57 年規則 11 号〕、一部改正〔平成 2 年規則 2 号・6 年 9 号・11 年 16 号〕

別記第 11 号様式（第 4 条関係）

福利厚生施設使用許可申請書

年 月 日

熊本県知事

様

住 所

氏 名

印

港の福利厚生施設を使用したいので許可されるよう熊本県港湾管理条例第 5 条の規定により申請します。

区 分	使 用 面 積	使 用 期 間	※ 摘 要
飲 食 物 の 販 売	平方メートル	年 月 日から 年 月 日まで	
そ の 他 の 使 用 (使 用 目 的)	平方メートル ()	年 月 日から 年 月 日まで	

(注)

- 1 氏名を自署する場合は、押印は不要です。
- 2 飲食物の販売の場合は、平面図・求積図・工作物構造図を添付してください。
- 3 その他の使用の欄には、具体的な使用目的を記入してください。
- 4 ※印欄には、記入しないでください。

追加〔平成 6 年規則 9 号〕、一部改正〔平成 11 年規則 16 号・34 号〕

別記第 12 号様式（第 4 条関係）

港湾管理施設使用許可申請書

年 月 日

熊本県知事 様

住 所

氏 名

印

港の港湾管理施設を使用したいので許可されるよう熊本県港湾管理条例第 5 条の規定により申請します。

施 設 名					
使 用 期 間	年 月 日	から	年 月 日	まで	日間
使 用 面 積	平方メートル				
使 用 目 的					
※ 摘 要					
					※ 使 用 料

(注)

- 1 氏名を自署する場合は、押印は不要です。
- 2 ※印欄には、記入しないでください。

別記第 13 号様式（第 4 条関係）

港湾施設用地使用許可申請書

年 月 日

熊本県知事 様

住 所
氏 名 印

港の港湾施設用地を使用したいので許可されるよう熊本県港湾管理条例第 5 条の規定により申請します。

工 作 物 の 設 置	名 称 ・ 種 類	
	構 造 ・ 規 格	
	用 途	
	設 置 位 置	郡 市 町 地内
	設 置 面 積	
	設 置 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
そ の 他 の 使 用	使 用 位 置	郡 市 町 地内
	使 用 面 積	
	使 用 目 的	
	使 用 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
※ 摘 要		
		※ 使用料

(注)

- 1 氏名を自署する場合は、押印は不要です。
- 2 位置図・実測平面図及び求積平面図を添付してください。
- 3 工作物設置の場合は、構造図を添付してください。
- 4 ※印欄には、記入しないでください。

全部改正〔昭和 57 年規則 11 号〕、一部改正〔平成 2 年規則 2 号・11 年 16 号・34 号〕

別記第 14 号様式（第 4 条関係）

港湾施設用地使用変更許可申請書

年 月 日

熊本県知事 様

住 所
氏 名 印

年 月 日付け熊本県指令 第 号による許可事項を下記のとおり変更
したいので許可されるよう熊本県港湾管理条例第 5 条の規定により申請します。

記

区 分		変 更 前	変 更 後
工 作 物 の 設 置	名 称 ・ 種 類		
	構 造 ・ 規 格		
	用 途		
	設 置 位 置		
	設 置 面 積		
	設 置 期 限	年 月 日まで	年 月 日まで
そ の 他 の 使 用	使 用 位 置		
	使 用 面 積		
	使 用 目 的		
	使 用 期 限	年 月 日まで	年 月 日まで
※ 摘 要			
			※ 使 用 料

(注)

- 1 氏名を自署する場合は、押印は不要です。
- 2 添付図面は、港湾施設用地使用許可申請の際の添付図面に変更の部分を朱又は赤で記載したものを提出してください。
- 3 ※印欄には、記入しないでください。

全部改正〔昭和 57 年規則 11 号〕、一部改正〔平成 2 年規則 2 号・11 年 16 号・34 号〕

別記第 15 号様式（第 4 条関係）

照明用投光器使用許可申請書

年 月 日

熊本県知事 様

住 所
氏 名 印

港の照明用投光器を使用したいので許可されるよう熊本県港湾管理条例第 5 条の規定により申請します。

施 設 名		目 的	
申 請 時 間	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで	時間	分間
※ 実 際 使 用 時 間	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで	時間	分間
※ 摘 要		※ 使 用 料	

(注)

- 1 氏名を自署する場合は、押印は不要です。
- 2 ※印欄には、記入しないでください。

全部改正〔昭和 57 年規則 11 号〕、一部改正〔平成 2 年規則 2 号・11 年 16 号・34 号〕

別記第 16 号様式（第 5 条関係）

権 利 義 務 承 継 届

熊本県知事 様

主たる事務所の所在地

法 人 名

印

代 表 者 氏 名

印

下記のとおり権利義務を承継しましたので熊本県港湾管理条例第 9 条の規定によりお届けします

記

1 合併により消滅又は分割をした法人

2 港湾施設に係る権利義務の内容

- (1) 許可年月日 年 月 日
(2) 許可指令番号 熊本県指令 第 号
(3) 許可の内容

3 承継の理由・原因

4 承継の日 年 月 日

(注)

- 1 代表者氏名を自署する場合は、押印は不要です。
2 登記簿抄本を添付してください。

全部改正〔昭和 57 年規則 11 号〕、一部改正〔平成 2 年規則 2 号・11 年 16 号・34 号〕

別記第 17 号様式（第 6 条関係）

工 事 着 手 ・ 完 了 届

年 月 日

熊本県知事 様

住 所
氏 名

下記のとおり工作物設置工事に着手
を完了 したのでお届けします。

記

許 可 年 月 日	年 月 日
許 可 指 令 番 号	熊本県指令 第 号
港 湾 名	港
工 作 物 設 置 位 置	
工 作 物 の 種 類	
工 作 物 設 置 工 事 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
工 事 着 手 ・ 完 了 期 日	年 月 日

(注)

- 1 工作物設置工事 着手前 完了後 の写真を添付してください。
- 2 不要の文字は、抹消してください。

全部改正〔昭和 57 年規則 11 号〕、一部改正〔平成 2 年規則 2 号・11 年 16 号・34 号〕

別記第 18 号様式（第 7 条関係）

使 用 許 可 済 標	
港 管 理 事 務 所 又 は 土 木 事 務 所 名	
許 可 年 月 日	年 月 日
許 可 指 令 番 号	熊本県指令 第 号
使 用 許 可 の 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
使 用 者 氏 名 住 所	

20 cm以上

30 cm以上

追加〔昭和 57 年規則 11 号〕、一部改正〔平成 11 年規則 34 号〕

別記第 19 号様式（第 8 条関係）

原 状 回 復 届

年 月 日

熊本県知事

様

住 所

氏 名

印

熊本県港湾管理条例第 13 条の規定により、港湾施設を原状に復しましたのでお届け
します。

許 可 年 月 日	年 月 日
許 可 指 令 番 号	熊本県指令 第 号
許 可 の 内 容	
許 可 の 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
撤去（移動）工作物	
※ 検 査 の 日	年 月 日
※ 原 状 回 復 の 状 態	
※ 摘 要	

（注）

- 1 氏名を自署する場合は、押印は不要です。
- 2 不要の文字は、抹消してください。
- 3 ※印欄には、記入しないでください。

追加〔昭和 57 年規則 11 号〕、一部改正〔平成 2 年規則 2 号・11 年 16 号・34 号〕

別記第1号様式(第3条関係)

入 出 港 届

1 船舶の名称		2 定期不定期別	定期航路名 不定期航路
3 船舶の種類	貨物船 貸客船 客船 油槽船 漁船 その他		
	汽船 機船 機帆船 その他		
4 国籍		5 船籍港	
6 総トン数		7 純トン数	
8 長さ及び喫水	船首 船尾	9 航行速力	
11 船舶の所有者、運転者及び本邦における代理店の氏名又は名称及び住所	所有者		
	運転者		
	代理店		
11 仕出港及びその出港年月日	※ 港名 年 月 日		
12 寄港地及びその入出港	※ 港名 入港年月日 出港年月日		
13 入港の日時	※	14 入港の目的	※
14 停泊場所		15 出港の日時	★
15 次の仕向港		11 当港出港後日本における寄港地	
16 最終仕向港		12 積載貨物の種類及び数量	K/T
17 当港揚(積)貨物の種類及び数	K/T	13 乗組員の数	
18 航海中の異変その他参考事項			

年 月 日

熊本県知事

様

船長署名又は記名押印

(注)

- この書式を入港届として用いる場合は、表題の「出」を抹消し、出港届として用いる場合は「入」を抹消してください。
- 入港届として用いる場合は、★印の、出港届として用いる場合は、※印の各欄は記入を要しません。
- 危険物を積載している場合は、その種類及び数量を(21)の欄に明記してください。
- 提出部数1通
- (A)出港の日時があらかじめ定まっているときは、1通で入出港届を兼ねることができます。この場合(8)および(21)の欄には入港時のものを記載してください。
(B)(12)の欄には直前の寄港地についてのみ記載してください。